

## 1.病床利用率

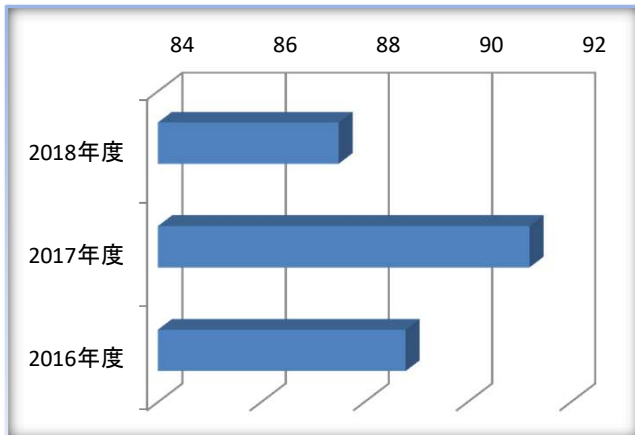
---

・計算式

延在院患者数 / (許可病床数 × 365日)

・概要

病床の利用割合になります。



	病床利用率 (%)
2018年度	87.5
2017年度	91.2
2016年度	88.8

## 2.病床回転数

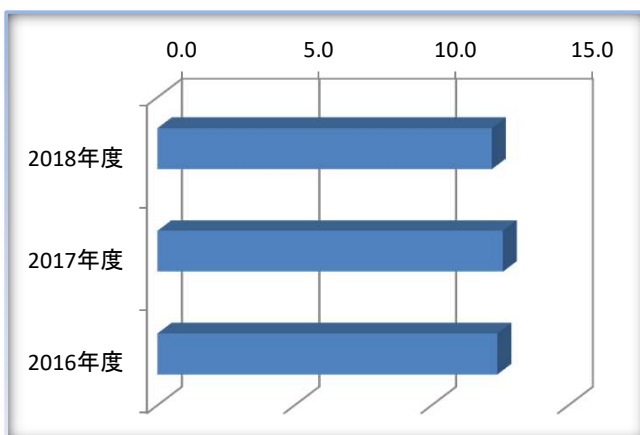
---

・計算式

(新入院患者数 + 新退院患者数) × (1/2) / 稼働病床数

・概要

1病床の該当期間(ここでは年間)での回転数になります。



	病床回転数
2018年度	12.2
2017年度	12.6
2016年度	12.4

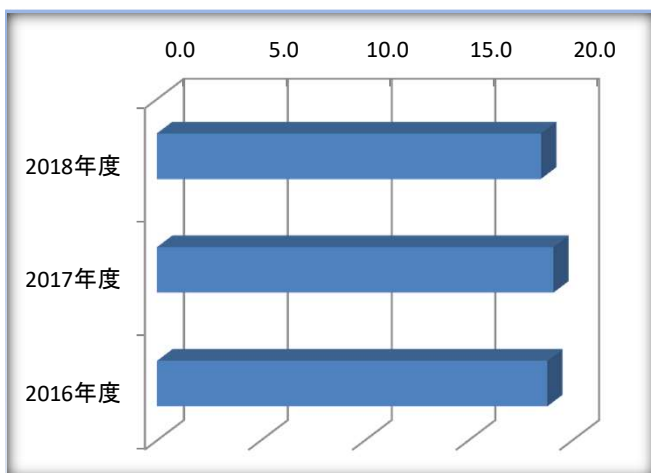
### 3.平均在院日数

・計算式

延在院患者数 / {(入院患者数 × 退院患者数) / 2}

・概要

該当期間内における入院患者1人あたりの平均的な入院日数を表します。



	平均在院日数
2018年度	18.5
2017年度	19.1
2016年度	18.8

### 4.退院後4週間以内の緊急再入院率

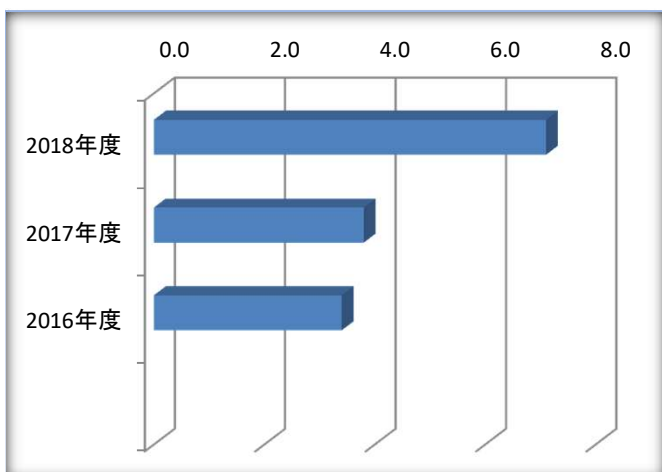
・計算式

4週間以内緊急再入院件数 / 年間退院症例数

・概要

退院後4週間以内に緊急(予定以外)での再入院がどのくらいあったかを割合で示しています。

※前回入院時の疾患との関連の有無に関わらず、4週間以内に緊急入院した場合を緊急再入院として数えています。



	退院後4週間以内の緊急再入院率(%)
2018年度	7.1
2017年度	3.8
2016年度	3.4

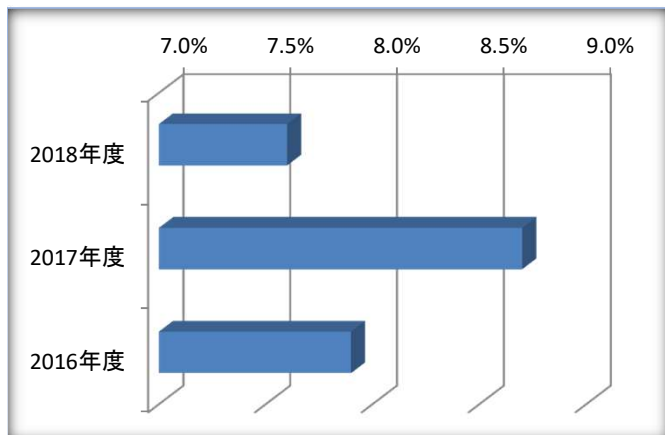
## 5.死亡退院患者率[死亡粗率]

### ・計算式

死亡退院患者数／年間退院患者数

### ・概要

年間死亡退院患者数の年間退院患者数に占める割合になります。



	死亡粗率(%)
2018年度	7.6%
2017年度	8.7%
2016年度	7.9%

## 6.救急車搬入率

### ・計算式

分子:親様式1の「入院経路」が“1.家庭からの入院”、“4.他の病院・診療所の病棟からの転院”又は“5.介護施設・福祉施設に入所中”で、かつ「救急車による搬送の有無」が“1.有”の症例数

分母:親様式1の対象症例数

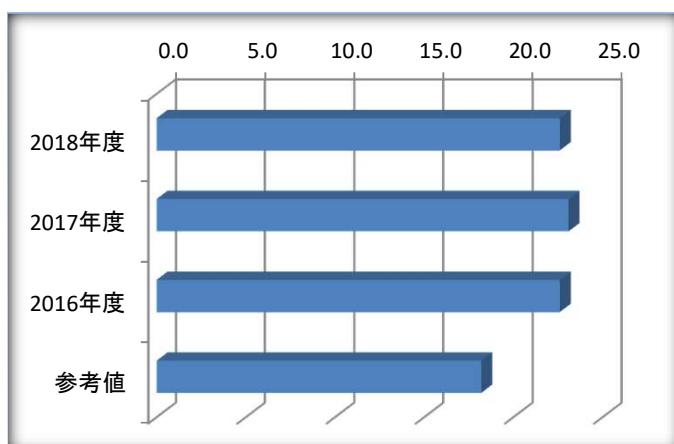
※DPC提出データより抽出

### ・参考値

2018年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値

### ・概要

全親様式の対象症例のうち、DPC調査における様式1の「入院経路」が“1.家庭からの入院”、“4.他の病院・診療所の病棟からの転院”又は“5.介護施設・福祉施設に入所中”でかつ、「救急車による搬送の有無」が“1.有”の症例の割合になります。



	救急車搬入率(%)
2018年度	22.6
2017年度	23.1
2016年度	22.6
参考値	18.2

## 7.2週間以内の退院サマリー完成率

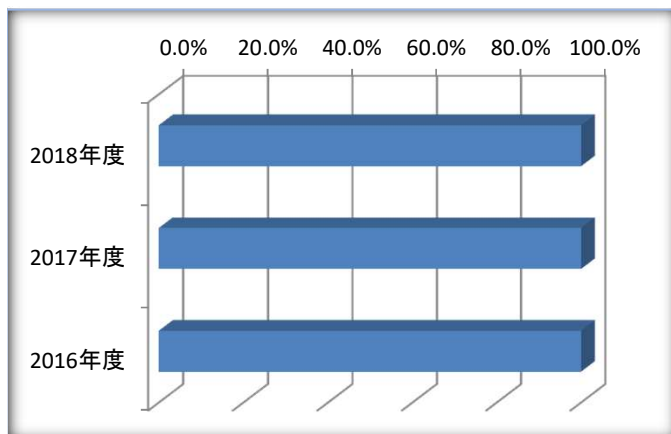
### ・計算式

分子: 退院後2週間以内にサマリーを記載した件数

分母: 退院患者数

### ・概要

各退院日から起算して2週間以内にサマリーを記載した件数の退院患者全体に占める割合です。



	完成率
2018年度	100.0%
2017年度	100.0%
2016年度	100.0%

## 8.部位不明・詳細不明病名率

### ・計算式

分子: 様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」のICD10コードが一覧表のコード(※1)に該当する症例数

分母: DPC調査対象退院症例数

※DPC提出データより抽出

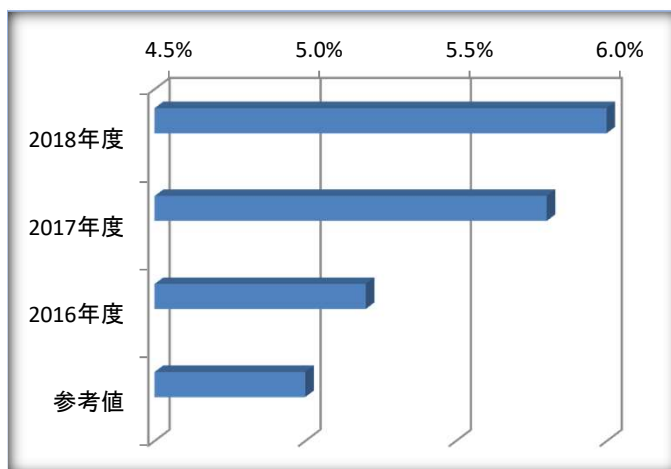
※1 厚生労働省告示『留意すべきICD10コード』一覧表の部位不明・詳細不明コード

### ・参考値

2018年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値

### ・概要

DPC調査対象の退院患者の内、DPC調査様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」のICD10コードが厚労省告示の『留意すべきICD10コード』一覧表の部位不明・詳細不明コードに該当する割合になります。



	部位不明・詳細不明病名率 (%)
2018年度	6.0%
2017年度	5.8%
2016年度	5.2%
参考値	5.0%

## 9.脳梗塞症例の平均在院日数

### ・計算式

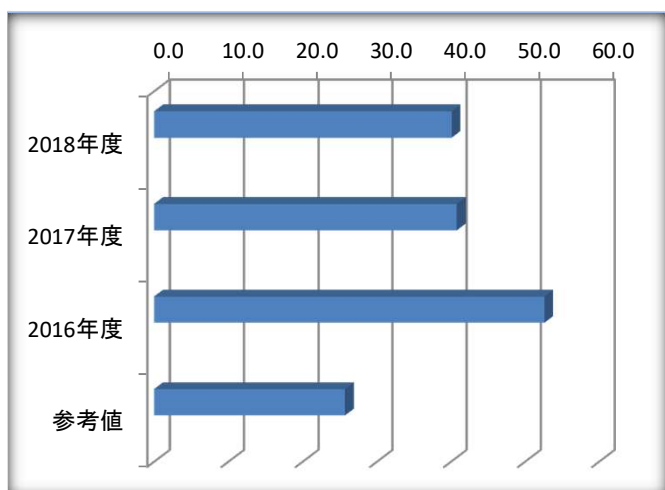
分子:脳梗塞症例(DPC6桁コードが010060)の在院日数合計  
分母:脳梗塞症例(DPC6桁コードが010060)の症例数

### ・参考値

2018年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値  
(一般病床以外を含む)

### ・概要

脳梗塞(DPC6桁コードが010060)症例の在院日数合計(療養病床も含む)を脳梗塞症例数で除した、平均日数になります。



	脳梗塞症例の平均 在院日数(日)
2018年度	40.1
2017年度	40.8
2016年度	52.6
参考値	25.7

## 10.肺炎患者の平均在院日数

### ・計算式

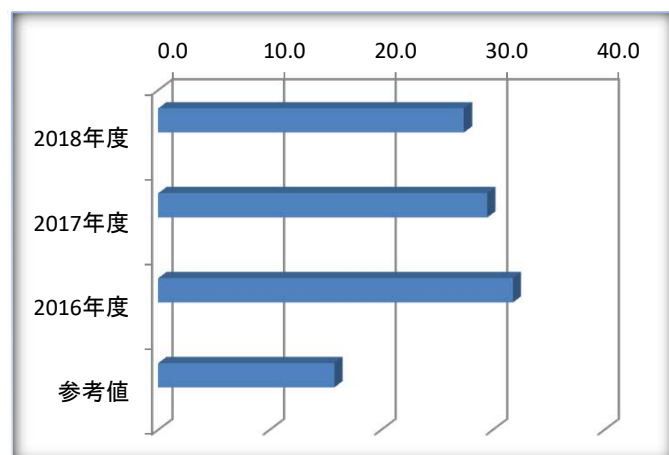
分子:肺炎症例(DPC6桁コードが040080)の在院日数(療養病床も含む)合計  
分母:肺炎症例(DPC6桁コードが040080)の症例数

### ・参考値

2018年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値

### ・概要

肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)症例の在院日数合計(療養病床も含む)を肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)の症例数で除した、平均日数になります。



	肺炎患者の平均 在院日数(日)
2018年度	27.4
2017年度	29.5
2016年度	31.8
参考値	15.8

## 11.市中肺炎重症度別退院患者数

※DPC提出データより集計

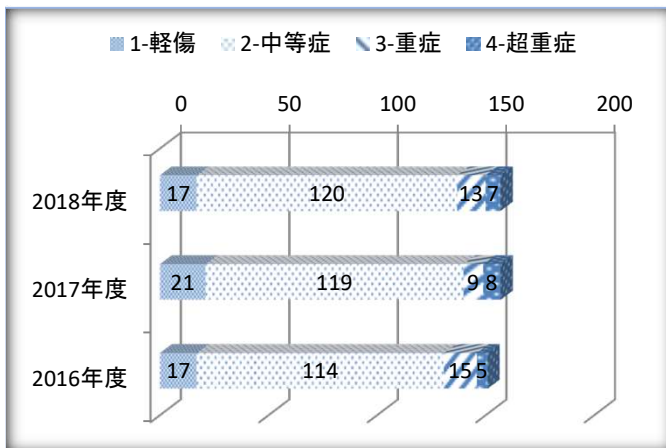
※重症度は、日本呼吸器学会 市中肺炎ガイドラインによる重症度分類システム(A-DROPシステム)により分類。

※市中肺炎とは、普段の生活を送る中で罹患した肺炎を言います。

### ・概要

最も医療資源を投入した傷病名が、肺炎・急性気管支炎・急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)、又はインフルエンザ・ウイルス性肺炎(DPC6桁コード040070)の症例になります。

市中肺炎重症度別退院患者数					
	1-軽傷	2-中等症	3-重症	4-超重症	合計
2018年度	17	120	13	7	157
2017年度	21	119	9	8	157
2016年度	17	114	15	5	151



## 12.褥瘡発生率

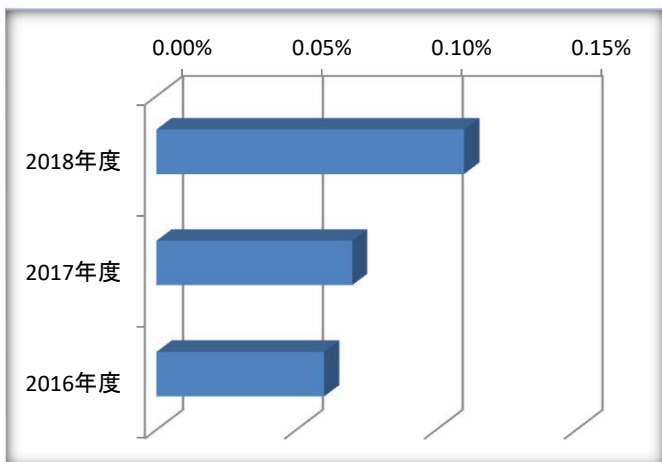
### ・計算式

分子: 褥瘡の院内新規発生患者数

分母: 延在院患者数

### ・概要

入院時すでに褥瘡が発生している分を除き、院内で新規に発生した褥瘡の発生率になります。



	褥瘡発生率 (%)
2018年度	0.11%
2017年度	0.07%
2016年度	0.06%